



ボトルシップ (ボトルワーク)

伊東敏夫

私が趣味にしているボトルシップは、とても『美術』とは言えないものですが美術部に籍を置かせてもらっています。

ボトルシップを本格的に始めたのは15年位前に友人(他元売の元社員)が、ボトルシップのサークルに入ったと聞き、『私も入りたい』と即入会、その後、色々と教えてもらいながら『瓶の中の世界』にどっぷり浸かってしまいました。

しかし元々私の頭には『船⇒酔う』という悪いイメージがあって、少しずつ船から離れ、好きな電車、SLを入れ始め、さらに野球の硬球、木製の鳥、民芸品、五重の塔、地球儀、更にはルービックキューブを入れたりしています。



五重塔



北斎の神奈川沖浪裏

今も作品を見た人が『???』と思う事を期待して、瓶に入れるものを探してリサイクルショップ、フリーマーケット、バザー等をキョロキョロするのは楽しみです。